

通り魔理沙に 気をつける



でもまだまだ
おわりじゃあないぜ？

便器にもな
便器以下の生

R-18G
この同人誌には
成年向の内容や
グロテスクな表現が
含まれています。

よろこ
オー
この
作た

香霖堂

なーなー
こーりん

私の話
聞いているか？

無視するなよー
つれないなあ



あ……

ああ
すまない

悪いけど
外してくれないか
魔理沙

今日はちよっと
忙しいんだ

むー







……?
今日はやけに
素直に
帰ったな



良かったの
かしら
霖之助

……



あなたの事……
ええと……その

いや……あの
何て言うか
あの娘……

ひどいよ……

しほろっ

何がだい
?

私の事
邪魔者
みたい……

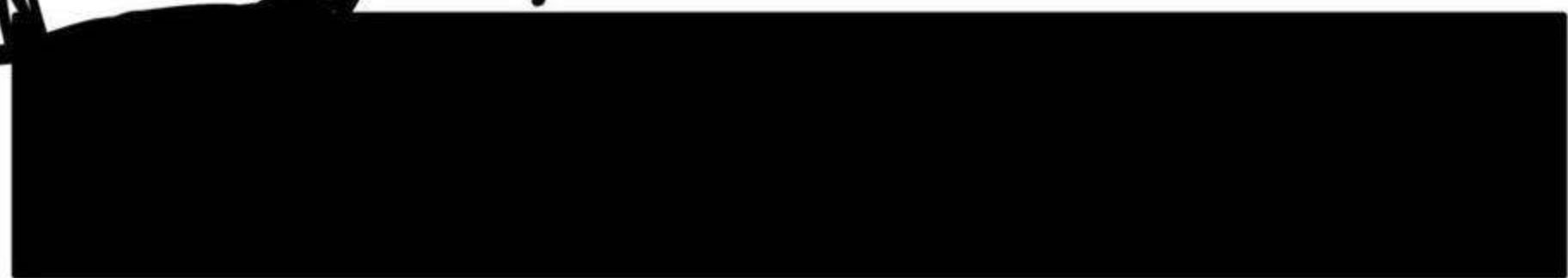
こーりんの
ばか……



古明地

マユリ

あの女が
金の穴



歴史書も
形になって
きたわね

君の
おかげだよ
さとり

ありがとう



よし...

今日は
ここまで
しよう



他人とのかかわりを
避けていた私も
彼のおかげで
随分変わったと思う

彼と歴史書を
作り始めて
早三ヶ月：



今ではもう
ただ会うための
口実みたいなもの

彼の方から私に
手伝って欲しいと
申し出てきた
歴史書の作成は



そして私も
彼のことを……

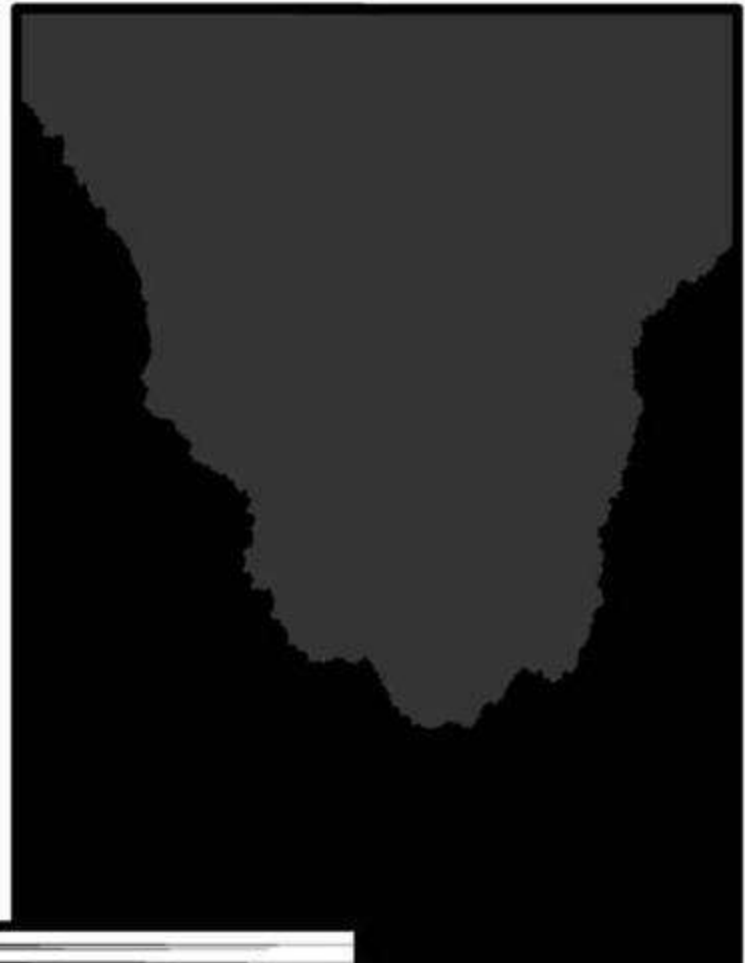


彼は私に
好意を持っている



早く帰らないと…

随分と遅くなってしまったわ



ヒュッ



ボ

ズ

ッ

痛っ



う…



眠り草…!?



ケホッ

モク

う…
ゴホッ

今のは…!?

モク



つかまえた

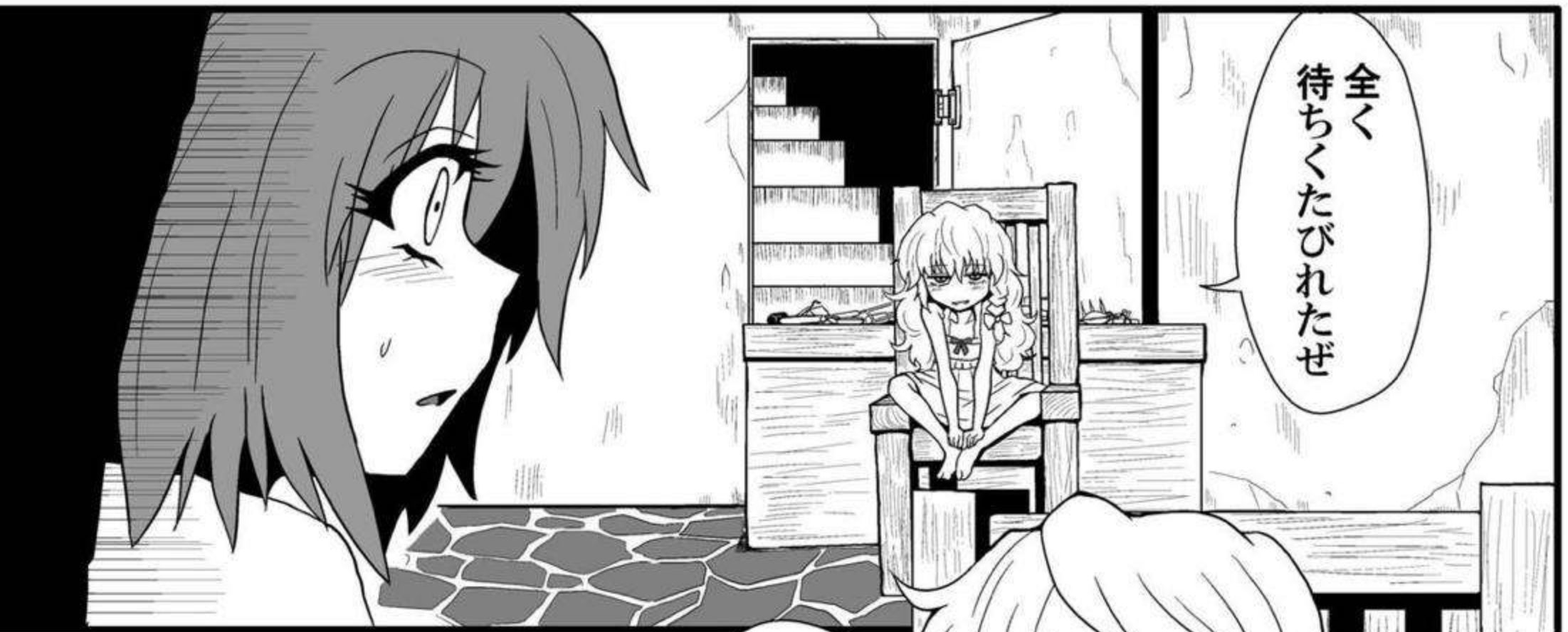


私は...
一体...

ん...?

ん...

ん...







ちやちやっと
始めちやおうか

カサッ

カサッ

カサッ

地底の連中が
騒ぎ出すと
面倒だし



はぁ

っ!!

はぁ



そんな...
イヤ...ッ

うそ...っ
やめて...

おっ
私が今から
何をするか
分かったか?

お前の
初めては
ほうきだ！

にほっ

ほうきで
喪失とか
まじウケるん
ですけどお

カフイン

どんな
スキモノだよ
一生誰にも
相手にされねーな

イヤ……ッ

やめて……
お願い……

あん？
なんだって

そんな小さい声じゃ
聞こえねえよ

おやめて
お願い
何れでもよろから









これで終わりだと
思ふなよさととり

まだまだ
お楽しみは
これからだぜ



お前は私から
逃げられない

あいつのことが
好きだとか
寝言ほざいてる限り

永遠に
苦しみ続ける



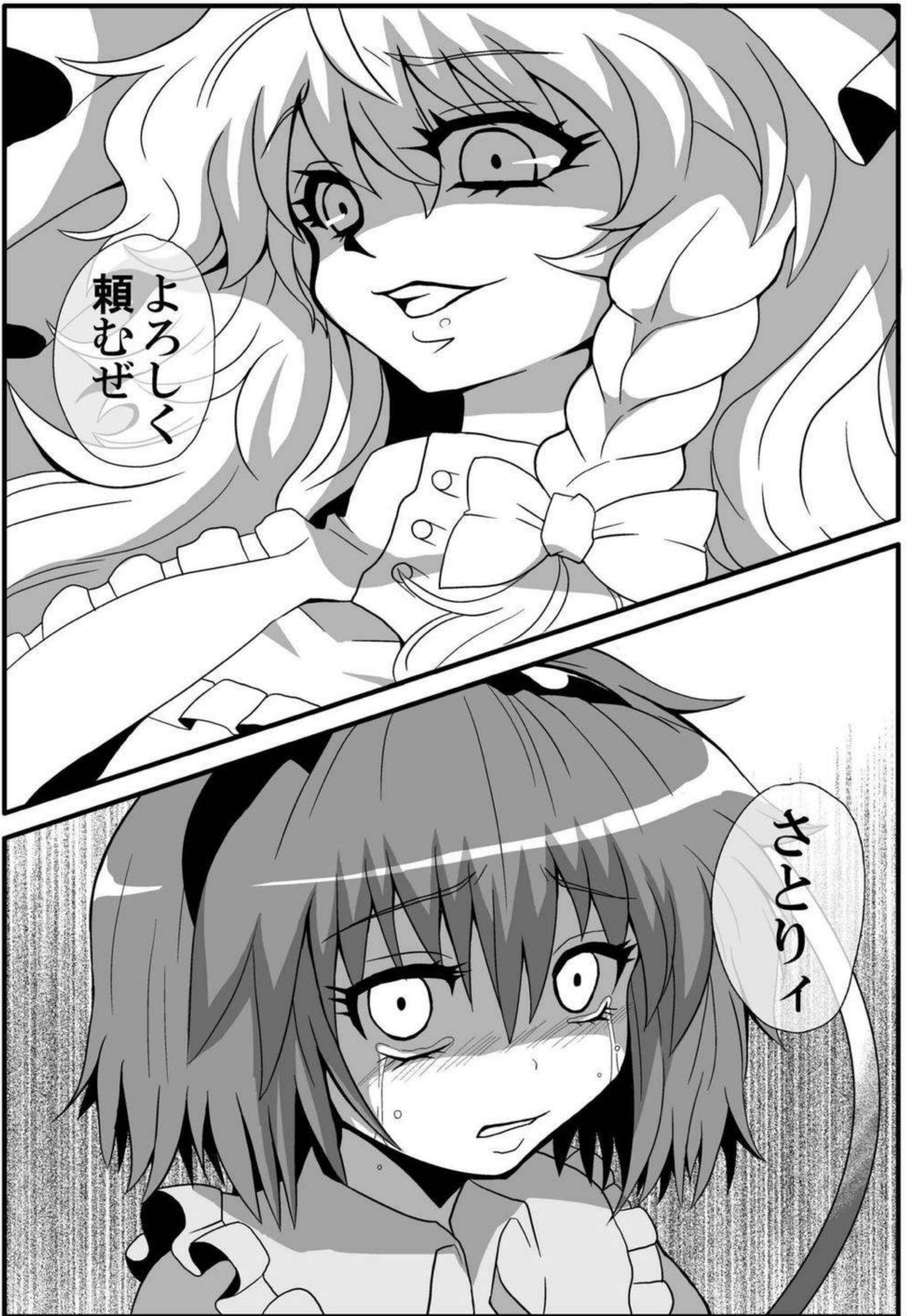
今日のことは
全て記録してある

あいつに
バラされたく
なかつたら
一週間後ここへ来い

言っておくが
余計な奴らは
連れて来るなよ

必ず
一人で来い

いいな



To be continued...

通り魔理沙に
気をつけろ



一ヶ月ほど
留守にする??

へ?



めずらしいツすね
そんな長期で
地霊殿を
空けるなんて

そ、そうかしら??



ええ、その間
地霊殿のことを
お願いね、お憐



.....!!
ははーん

わかった!

ポ
んっ





彼のところにも
いかないといけないわね

誰か

助けて

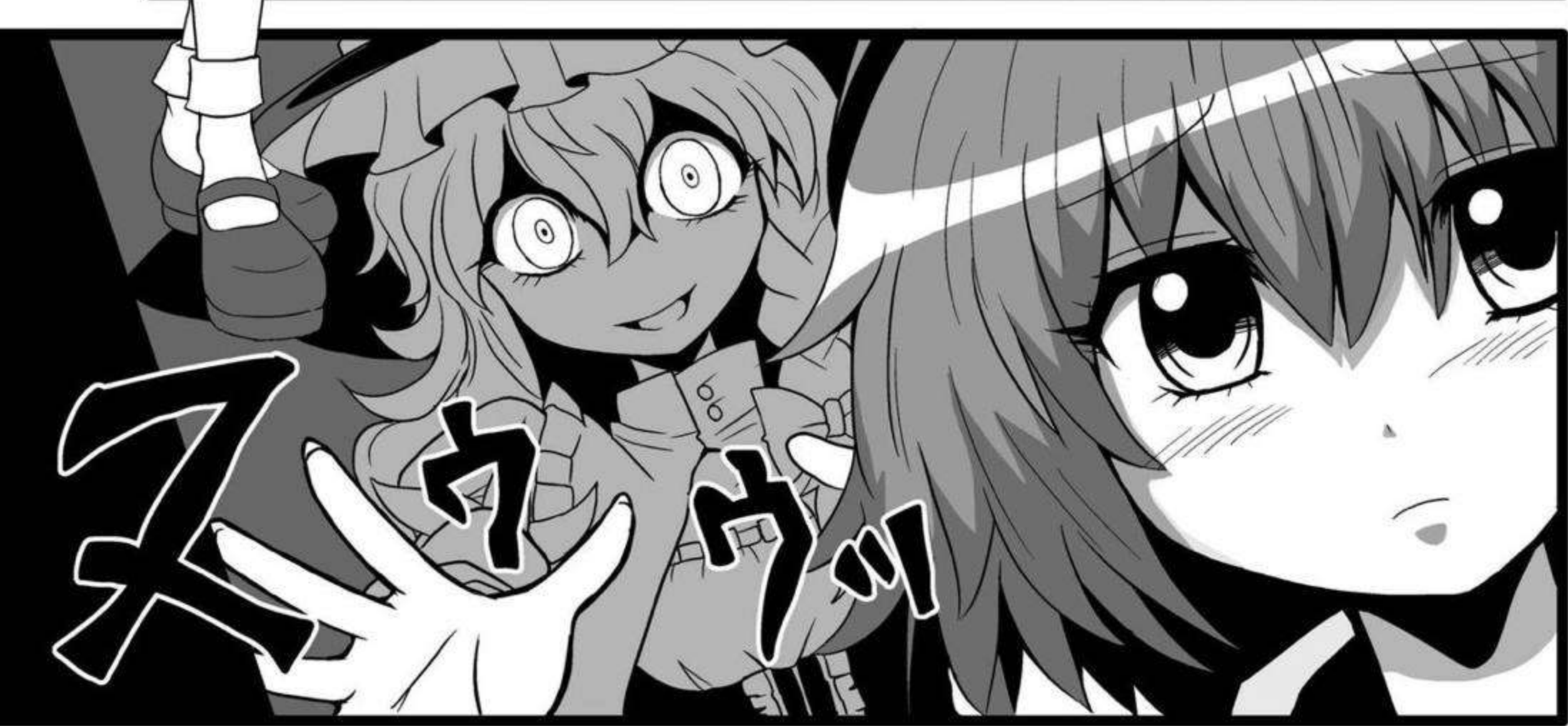




通り魔理沙に
気をつける
式



確か…
この小屋で
間違いないと
思うけど…







私が来る前に
準備しとけて
言ったよな？

とつとと服脱げよ
このクソ妖怪



…はい

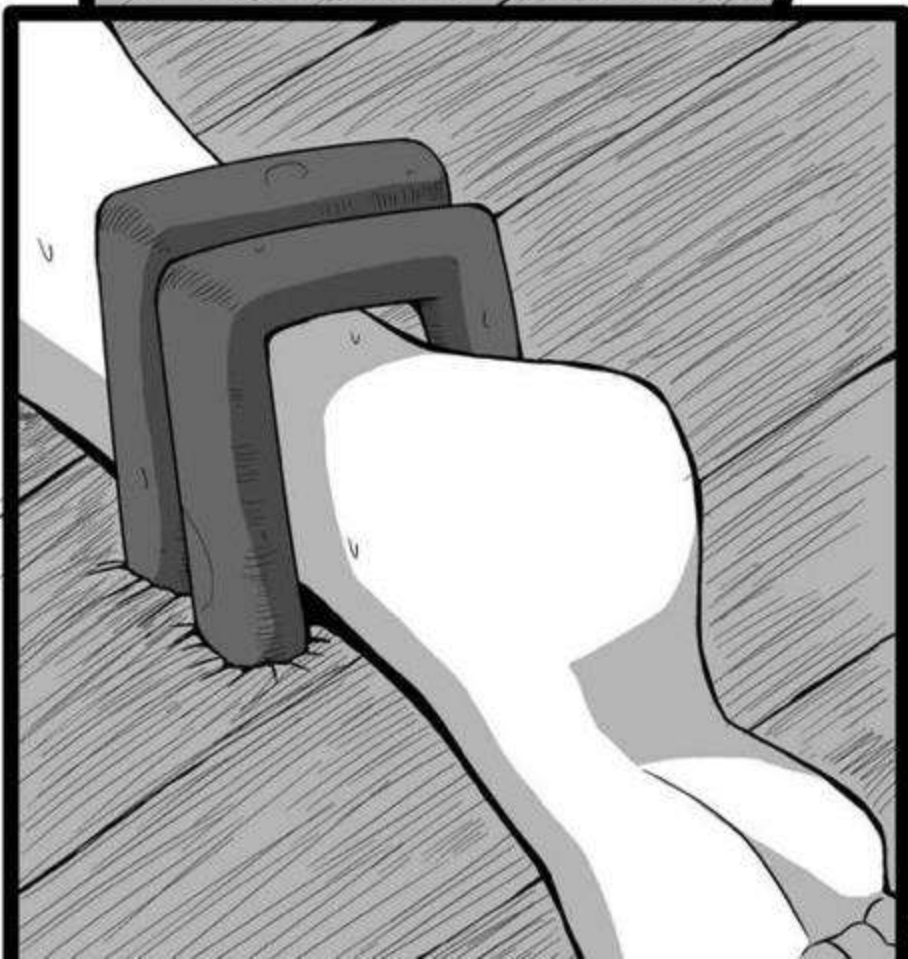
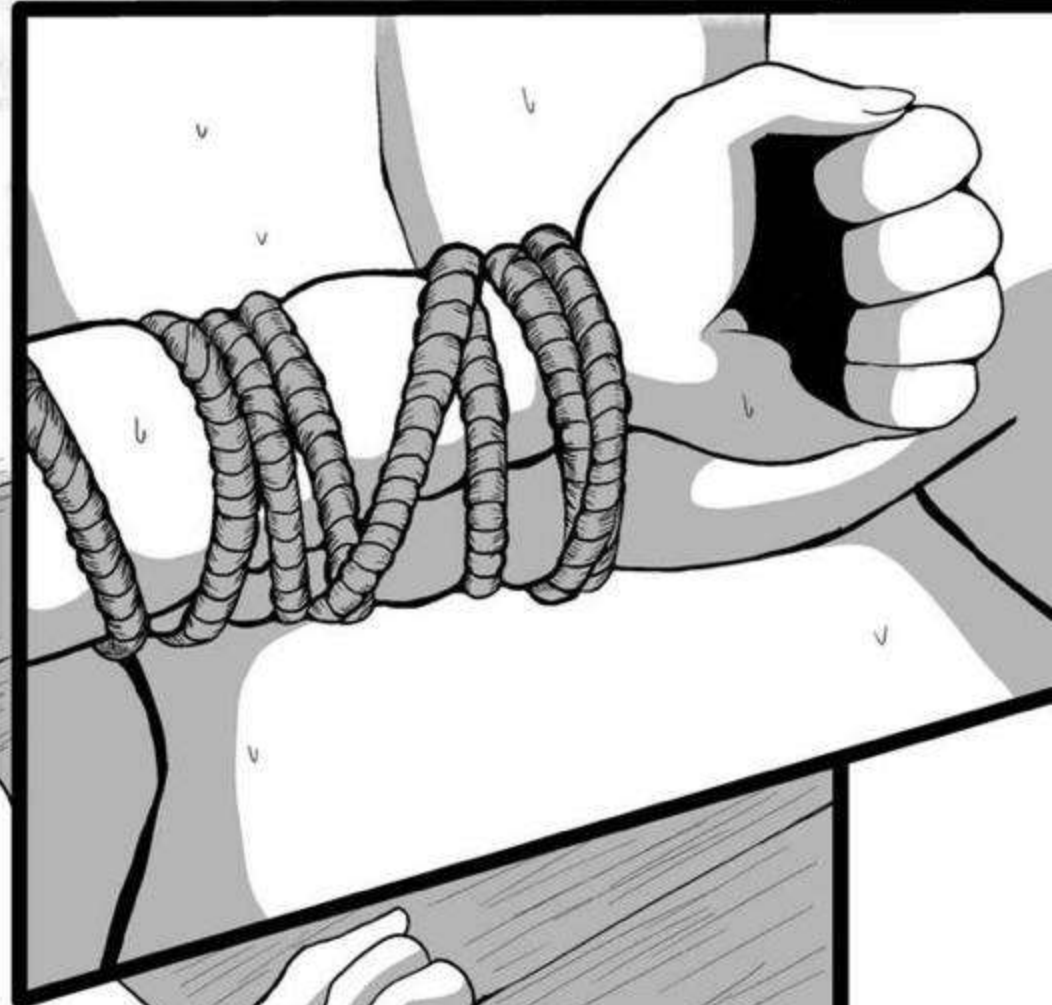
…
ツ



申し訳ございません



424





ひっでー格好だな
古明地さとり

とても地霊殿の
主様とは思えない
有り様だぜ

他の連中が見たら
何て言うだろうかねー

く……っ



ま、それは
さておき

ちゃっっちゃと
はじめちまおうか



う…
うそでしょ…
そんな…無理よッ



ほれ

よろこべよ
オーダーメイドだぜ
お前のために
河童に作らせた



いやあ我ながら
名案なのぜ!

お前の意志とか
そんなのどーでもよく
なる手段なんだぜッ



まあどうしても
外したかったらああ

帝王切開でも
するんだなあッ



あははははははは

まだ一段目だぜえ！
根本まで
あと三段だ！

ゴリゴリ

ガハッ

ビチャッ
ビジャ

ああああああ
無理iiiiii!

これ以上は
入らな……

あー
そーだなー

ちよつと
厳しいなー

腕だけじゃあな

こんなもんで
音を上げてんじゃねえよ
オラああああ！

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ゴッ

すっ

あ

スッ

おっと…

まだ寝るな

ギョッ

ぐびゅ

やっ…

やっやっやっ

まだあるよな？
穴あ…

なあ？

なあ？

こっちの穴も
殺して
おかないとなあ？

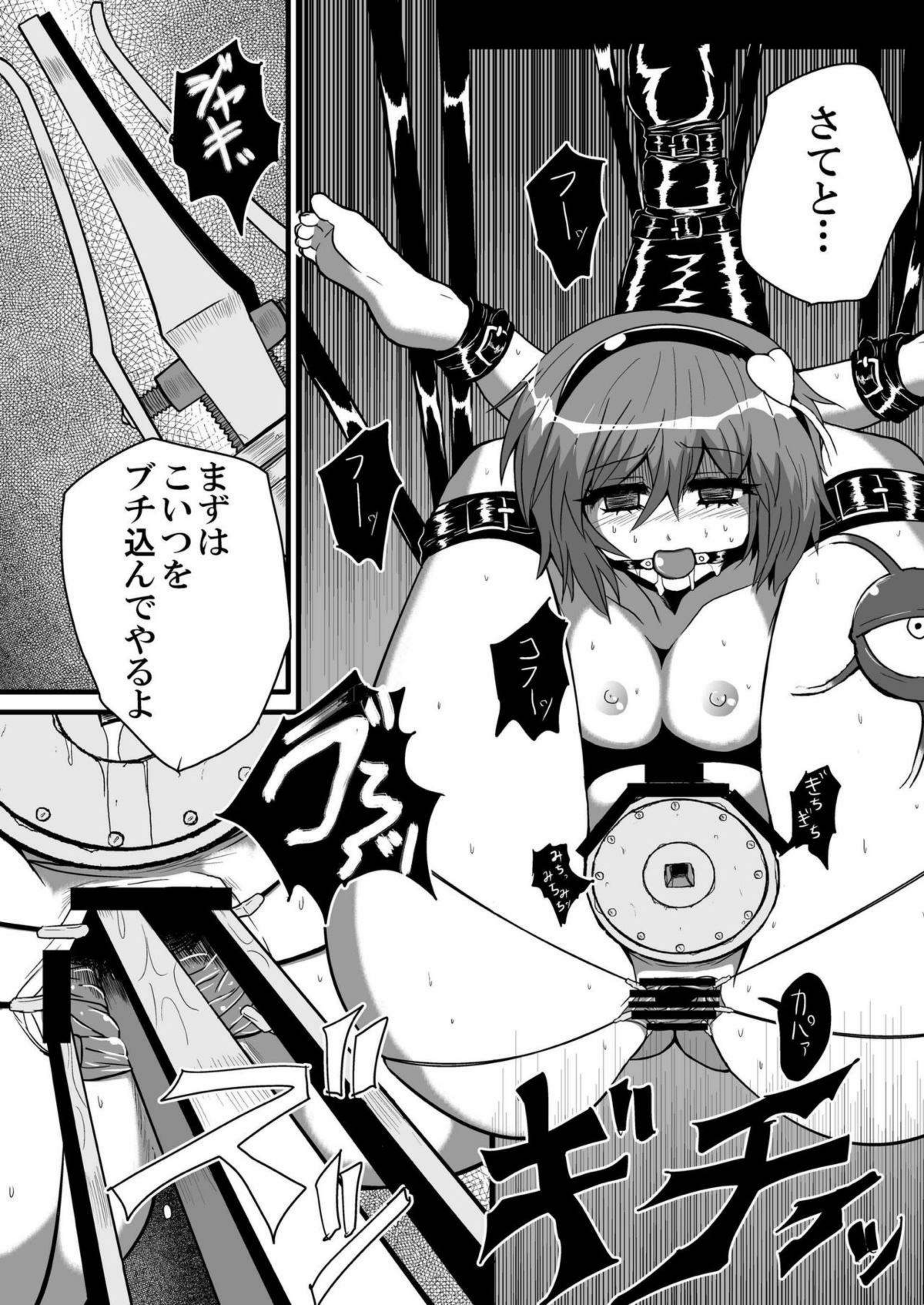
ケツ穴とも
お別れの時間だぜ
さとりいいい！



おっ...

まずは
こいつを
ブチ込んでやるよ

アッ



づるるるる
づるるるる

仕上げは
こいつだ

限界まで
拡張したアナルに
こいつをねじ込む

返し刃がザツクリ
喰いついて絶対に
抜けないように作った

ズ
ズ
ズ

お前の尻の穴は
一生開きっぱなしだ

死ぬまで
糞を垂れ流せよ

ん
ん
ん





あははははははッ!
 前も後ろも腹いっぱいだなあ!
 完全に使い物にならないぜ!

みちッ

ゴッ

ギッ

どうやってこの先
 生きてくんだ? ええっ?

肉便器にもなれやしない
便器以下の生ゴミだ！

でもまだまだ
おわりじゃあないぜ？
さとりいいい！

さあ次は
どこを潰してやろうか？
あははははは！







あなたが
霖之助ね

私、古明地こいし



わたしね

お姉ちゃんに
会いに来たの

To be continued...

通の魔理沙に
気を付けろ

お手に取っていただき
ありがとうございます。
今回は以前描いたものの
加筆版ですが
続編も執筆中です。
遅筆ですが
今後ともよろしくお願いします。

PixivID:336204

zuru

2019.6.4

発行:冷し中華おわりました
東方Protect FAN BOOK
原作:上海アリス幻楽団様



東方Project FAN BOOK
冷し中華おわりました